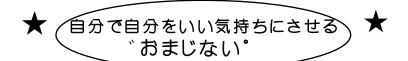


冬休みも終わり、まとめの3学期が始まり1週間が過 ぎました。6年生は中学校へ、1年生から5年生は次の学 ┛┩┛が予定されています。1年間を振り返る意味でも学習の 生活の反省をしっかりとやって来年度に進みたいものです。寒い時期で すが、風邪などひかないように3学期を乗り切りたいものです。

■校内作品展(書き初め作品)が玄関ホールに掲示されています。力作ぞろい ですので、是非、ご覧に来てください。 (2/21日まで)



毎日当たり前のように過ごしている中で、当たり前でない**、おかげさま**、 がたくさんあります。

- ○おいしいものを食べているとき、ちょっと考えてみてください。
- たとえば、普通に食べているお米、魚、野菜、果物など
- ○毎日の生活になくてはならない大事なもの たとえば、蛇口をひねると出でくる水

たとえば、スイッチを入れるとパッとつく電気

考えてみれば当たり前のことなのかもしれませんが・・・、

この当たり前のことに対して実はいろいろな人たちがたくさん関わって います。人ばかりではなくそれを包み込む自然もそうです。

その人や自然に対して「**ありがとうございます」**という感謝の言葉を言 ってみてください。声に出して言う時と心の中で言う時などいろいろあり ますが、この言葉は、相手もそうですが自分自身もいい気持ちにさせてく れます。

このように、自分で自分をいい気持ちにさせる言葉は、「ありがとうご ざいます」の他にもたくさんあります。

「おはようございます」「こんにちは」「いただきます」「ごちそうさまでし た」「おやすみなさい」などの**、あいさつ**。です。つまり、**、あいさつ**はいい **気持ち**にさせてくれる * **おまじない** * なのです。

学校でも今週から生活委員会中心にあいさつ運動が行われています。いつ でも、どこでも、だれとでも、すてきなあいさつができればいいですね。

自然情報

十三湖に白鳥が飛来しています。遠くシベリアから11月頃に来て、3月の下旬 頃に帰って行きます。十三湖も昭和の時代には1000羽近くいたそうですが、年 々その数を減らし、最近では50羽ぐらいになりました。原因として考えられる のは、家庭や工場からの排水による岩木川の汚れが大きく影響しているようで す。十三湖は汽水湖です。淡水と海水が入り交じって、シジミ貝の生育にはもっ てこいの所ですが、その獲れ高もだんだん減少してきているそうです。

自然を壊すのは簡単ですが、元に戻すことは並大抵なことではありません。 今ある自然を持続していくためにはどんなことが必要か、改めて考える時が来 ています。地球温暖化がますます進んでいる現状を目の当たりにして、まず私 たち一人一人ができることは何かを考え、行動に移していくことが大事なこと ではないでしょうか。Think globaiiy,Act locally(シンク グローバリー,アクト ローカリー)とい う言葉があります。考えは地球規模で、実践は身の回りからという意味です。



2008/01/21 十三湖マリーナより



2月行事予定 12008年

2月1日(金)委員会・集金日 4 日(月) 学力テスト

5日(火)学カテスト

1 4 日(木) 貯金日

15日(金)貯金日・委員会

18日(火)職員会議

2 1日(木)参観日・金曜日の授業 中学校入学説明会

22日(金)木曜日の授業

25日(月)火曜日の授業

26日(火)月曜日の授業

27日(水) バス指導

28日(木)児童会総会



成鳥(くちばしが黄色(後方)と幼鳥(くちばしが黒色(手前)